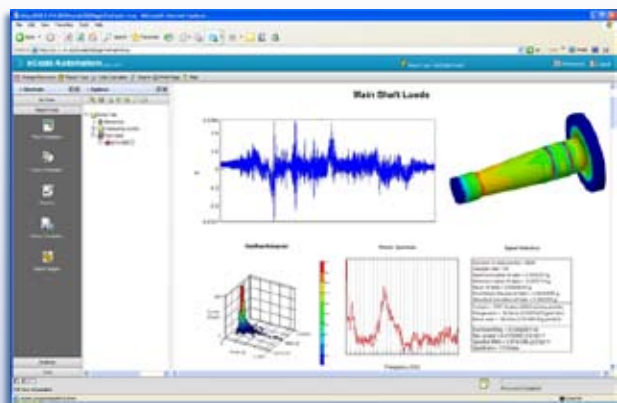


## 製品の概要：

nCode Automationは、自動化されたデータのストレージ、解析およびレポート作成に対応する包括的な環境です。またWebベースのコラボレーションインターフェースも備え、テストデータとそれに関する情報を組織全体で共有することもできます。nCode Automationは、大量のテストデータを活用し、ナレッジを共有する環境です。

- 必要なデータを必要なときに検出します。
- 解析を自動化し、Webテクノロジーを使用してレポートを公開します。
- 検索とレポート作成に使用するメタデータと固有値を追加します。
- データとともに関連ドキュメント、イメージおよびビデオを保持します。
- 世界中どこからでも安全にデータにアクセスしてコラボレーションできます。



## 主要な効果：

- データの検索時間を短縮しテストの価値を最大にします。
- 解析実行時の整合性が向上しレポート作成時間を節減します。
- データへの理解が深まります。
- データの再使用を促進します。
- エンドユーザーへのデータとレポートの配布作業を軽減します。

## 主要な機能：

### データの検索

- ユーザーが設定したパラメーターにしたがってデータのチャンネルまたはチャンネルグループを検索しダウンロードします。
- 添付ドキュメントとイメージファイルを検索しダウンロードします。また、Microsoft® Word、Excel®, Adobe PDF®ファイル内の索引を付けられたキーワードを検索します。

### プロセスの自動化

- プロセスマネージャーによって、強力な解析を自動化できます。
- nCode GlyphWorksプロセス「フロー」を使用して、解析を簡単に実行します。
- 要約データを導き出し更新して、データの傾向を示しレポートを作成します。
- クエリマネージャーの高度な検索機能とグラフ作成機能によって、傾向を確認しデータへの理解を深めます。
- ユーザーが作成したテンプレートからレポートを、対話的に、または定期的に作成できます。

### コラボレーション

- ワークグループおよびエンタープライズエディションのWebベースシステムによって、どこからでもデータにアクセスできるだけでなく、HTTPS / FTPSプロトコルを使用して安全性も確保できます。
- 監査追跡によって追跡可能で、企業要件にしたがってアクセスを制御できます。

nCode Automation™ 

# 自動化可能なWebベースプロセス

# 3種類から選択可能—Personal、WorkgroupおよびEnterprise

## Personal Edition

nCode Automation Personal Edition (PE) は、Automationの強力な機能を活用し、ローカルデータに適用します。nCode GlyphWorksに完全に統合された理想的な追加機能です。GlyphWorksによって解析されるデータは、Automation Personal Editionによって管理できます。

Automation PEを使用すると、お使いのコンピューターから直接アクセスできるデータを、検索、整理および解析できます。nCode Automationはこのデータに関してリモートのfilestoreは使用しません。それに代わってローカルで使用可能なデータに「索引を作成」するため、インストールが簡単になり、データの価値をすばやく活用できます。Personal Editionは個々のユーザーの生産性を高めるツールで、インターネットブラウザからWebアクセスはできません。

## Workgroup Edition

Code Automation Workgroup Editionは1つの部門または企業の1サイトで使用できます。Microsoft Windowsサーバーに直接簡単にインストールできるため、迅速に展開できます。Workgroup Editionは、Automation PEの機能に、データの共有およびコラボレーション機能を加えて拡張されています。必要なデータベースとWebアプリケーションサーバーが含まれています。Oracleデータベースをサポートするアップグレードは有償のオプションです。GlyphWorksがサーバー側で処理するための機能をすべて備えたバッチライセンスが含まれています。

### プラットフォーム

- Windows Server® 2003, Windows® XP, Windows Vista®

### データストレージ

- メタデータ: リレーショナルデータベース
- テストデータ: サーバーベースのファイルストレージシステム (1つ以上のディスクをマウント)

## Enterprise Edition

nCode Automation Enterprise Editionは、企業、複数サイトまたはグローバルなデータアクセスに対応します。Web経由で高い安全性を備えたftpsおよびhttpsによるデータアクセスが可能です。GlyphWorksがサーバー側で処理するための機能をすべて備えたバッチライセンスが含まれています。IBM Websphere 6.1およびOracle 10をユーザーが用意する必要があります。

### プラットフォーム

- Windows Server® 2003
- Linux: SUSE® 10.2

### データストレージ

- メタデータ: リレーショナルデータベース
- テストデータ: サーバーベースのファイルストレージシステム (1つ以上のディスクをマウント)

### プラットフォーム

- Windows® 32ビット (Intel x86-32): Windows® XP、Windows Vista®
- Windows® 64ビット (x86-64): Windows® XP Professional x64、Windows Vista® 64

### ライセンス

- nCodeデスクトップインターフェース内にAutomationの機能が追加されます
- 最小前提条件は、GlyphWorks Fundamentalsライセンスです (追加購入が必要です)

### 使用可能なサードパーティーコンポーネント

- データベース: MySQL
- J2EE アプリケーションサーバー: JBOSS 4.2.2
- FTPサーバー: FileZilla

### 必須コンポーネント

- ブラウザー: Internet Explorer 7以上、Firefox
- Java Runtime Environment: JRE, 1.5

### 推奨ハードウェア

- プロセッサー: Intel Core 2Duoプロセッサー (最小)
- RAM: ギガバイト (最小)

### 使用可能なサードパーティーコンポーネント

- FTPサーバー: FileZilla

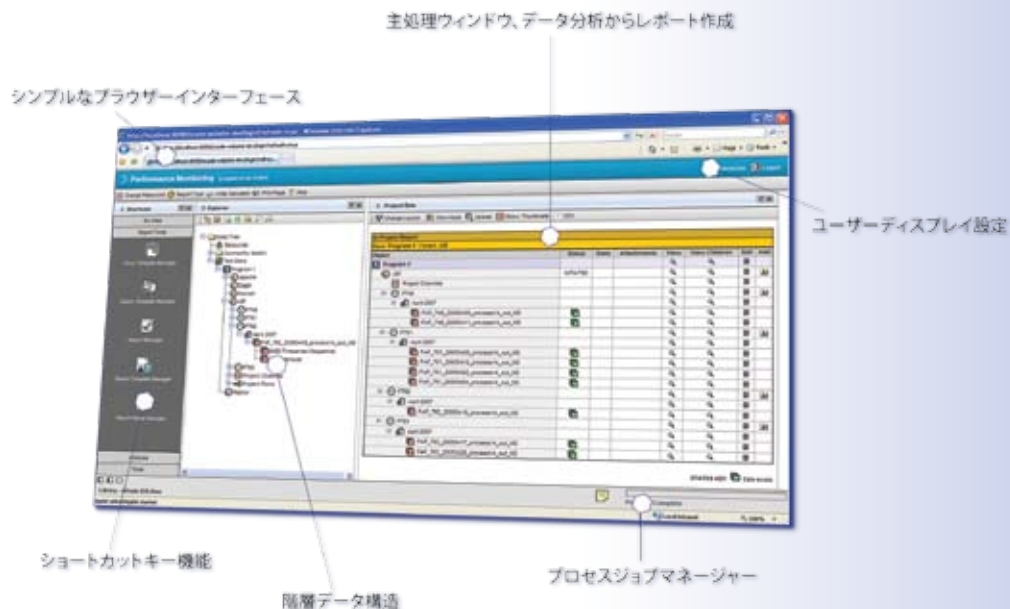
### 必須コンポーネント

- ブラウザー: Internet Explorer® 7以上、Firefox
- データベース: Oracle 10、Oracle 10 XE
- J2EEアプリケーションサーバー: IBM WebSphere 6.1
- Java Runtime Environment: JRE 1.5
- セキュリティ: HTTPS、FTPS対応 (認証はユーザーが用意)、署名付アプレット

## WorkgroupおよびEnterprise のアーキテクチャー

nCode Automationは、最先端のアーキテクチャーに、トップクラスのサードパーティーソフトウェアコンポーネントを組み込み、デスクトップから企業全体に展開できる拡張性がシステムに備わります。

- **データベース:** データベースはAutomationシステム、ユーザー情報およびデータの詳細を保管します。OracleとMySQLの2つのデータベースをサポートします。
- **ファイルストレージシステム:** 実際のデータとして、時系列、縮約データ、ピクチャー、ビデオ、レポート、GlyphWorks解析フローファイルをすべて保管するファイルシステムです。一般のアクセスに対して保護され、Automationシステムによって制御される集中ディスクです。
- **アプリケーションサーバー:** GlyphWorksなどのツールを使用して、ファイルストレージシステムのデータに対して必須の解析タスクを実行します。
- **FTPサーバー:** ファイルストレージシステムとの間でデータを移動するサードパーティーコンポーネントです。
- **J2EEアプリケーションサーバー:** Webに対するオペレーション環境で、ユーザーリクエストを管理し、指示を発行し、データベースとやり取りします。JBossとWebsphereをサポートします。
- **リソース:** システムの構成を定義します。これらのリソースはデータベースにインストールされ、J2EE Containerが使用して、システムを実行します。ユーザーはシステムの構成を使用して、ユーザーのプロセスに該当するデータの詳細を示します。



## WorkgroupおよびEnterpriseのライセンス

- **ビューライセンス:** ユーザーはデータとレポートを表示およびダウンロードできます。
- **アナリストライセンス:** ユーザーは、データとレポートの表示およびダウンロードの他に、新しい解析プロセスの作成、アップロード、新しいレポートの作成ができます。
- **プロセスキューライセンス:** サーバーで複数の解析ジョブを並行して実行できるようにします。デフォルトシステムのキューは1つです。
- **管理アクセス用のライセンスが含まれています。**

nCode Automation 6 – 機能	Edition		
	Personal	Workgroup	Enterprise
<b>インターフェース</b>			
nCodeデスクトップ経由のアクセス	●	●	●
構成可能なブラウザーインターフェース		●	●
ロールベースのインターフェースレイアウト		●	●
<b>データ入力</b>			
時系列データ (GlyphWorksがサポートするフォーマット)	●	●	●
ヒストグラムおよび多次元ヒストグラム	●	●	●
複数列 (テーブル) データ	●	●	●
添付 (ドキュメント、ピクチャー、ビデオなど)	●	●	●
リファレンスファイル (バイナリーおよびテキスト)	●	●	●
スクリプトデータのアップロードおよびデータ処理		●	●
スクリプトオブジェクトの作成と編集		●	●
FTPベースのファイル転送		●	●
データの自動アップロードのオプション – 一時 (日付/時刻) ベースおよび ファイル命名規則.		●	●
索引化ローカルデータ	●		
<b>データ出力</b>			
チャンネル指定ダウンロード		●	●
ASCIIコンマ区切りファイル出力	●	●	●
<b>クエリと検索</b>			
クエリテンプレートビルダー	●	●	●
表形式および項目別レポート	●	●	●
テーブルでのデータ値のカラーコーディング	●	●	●
クエリ結果のグラフィックチャート	●	●	●
フリーテキスト検索による迅速で直接的なアクセス	●	●	●
<b>解析</b>			
データチャンネルの表示	●	●	●
データ統計の自動生成	●	●	●
データプロセスマネージャー (サーバーでGlyphWorks解析プロセスを実行して新しいデータを作成)	●	●	●
固有値 (サーバーでのGlyphWorks解析による要約データの作成/更新)	●	●	●
サーバーに含まれるGlyphWorks/バッチライセンス		●	●
ローカルネットワークにGlyphWorksライセンスが必要 (追加購入が必要)	○		
追加のプロセスキュー		○	○
<b>レポート作成</b>			
レポートテンプレートビルダー	●	●	●
動的レポート生成 (テキスト、画像を含む)	●	●	●
データ検索のためのレポートのクエリを含む	●	●	●
レポートの一部になるGlyphWorks解析を含む	●	●	●
レポートのダウンロード	●	●	●
<b>システム管理</b>			
システムアクティビティの監査		●	●
データのバージョン管理		●	●
Eメール通知		●	●
<b>セキュリティ</b>			
システム認証、プロセス許可		●	●
オブジェクトレベルのデータセキュリティ (ユーザー/グループ/ワールド – 読み取り/書き込み/削除)		●	●
HTTPSブラウザープロトコル			●
安全なFTPSデータファイル転送プロトコル			●
ログイン失敗の管理		●	●
<b>管理</b>			
名前付ユーザー管理		●	●
ユーザーグループ		●	●
ユーザーの役割		●	●
管理コンソール		●	●
LDAPログイン認証 (ユーザー要件に準拠)		●	●
システムログファイル	●	●	●
<b>データベース</b>			
MySQL	●	●	●
ORACLE 10, XE (ユーザーが用意)		●	●
<b>J2EEアプリケーションサーバー</b>			
JBoss 4.2.2	●	●	●
IBM Websphere 6.1 (ユーザーが用意)			●

○ 追加購入が必要      ● 含む

S3080-1.0 JP